


事業概要：持続可能な地域公共交通再構築事業

申請者	宮崎県延岡市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	59,525千円 (2,649千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業
目的・効果	<p>・本市の中でも高齢化が進んでいる北浦町において、2022年度にデジ田交付金（デジタ実装タイプ）を活用して導入したAIオンデマンド交通を、同地域と同じく高齢化の進む北方町、北川町での横展開を図る。</p> <p>・地域の実情を分析し、交通モードの最適化を行うことで、より広範な地域で地域の暮らしを支え、住民のwell-being向上に資する持続可能な公共交通システムを構築することを目指す。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 AIオンデマンド交通は、利用者の予約に応じて最適なルートで運行することで、利用者の自宅に近い場所から乗降できる「ドアtoドアに近いサービス」を提供できる。これにより、公共交通の利用促進とサービス維持につながるるとともに、運行の効率化による車両の稼働率向上等により、財政負担の増大を抑制しながらサービス向上を図ることができる。地域での移動手段が確保されることで、高齢者の外出機会の創出、健康寿命の延伸、地域コミュニティの活性化に貢献し、結果として地域全体の活力向上に繋がる。これにより、公共交通が地域社会の基盤として機能し続け、その存続意義をより一層高めることにつながる。</p>				 <p>AIオンデマンド交通（イメージ）</p>	
	<p>【ソフト事業】 ・路線再編検討体制の構築及び北方町における路線再編に係る調査・分析 【委託料】 2,649千円</p>					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①路線バス、まちなか循環バス、コミュニティバスの年間利用者数（+75,000人）</p> <p>②実証運行による乗合タクシー等の延べ利用者数（+930人）</p> <p>③「交通空白」解消に向けた検討を行っているエリア（+2中学校区）</p> <p>④路線再編に係るワーキンググループの延べ開催回数（+12回）</p>				URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.ooo